

別紙

I. 事業評価総括表（平成31年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備・維持補修又は維持運営等事業	月ヶ瀬配水管布設替工事	伊豆市		4,400,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（平成31年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共施設に係る整備・維持補修又は維持運営等事業	月ヶ瀬配水管布設替工事
交付金事業者名		伊豆市
交付金事業実施場所		伊豆市月ヶ瀬
交付金事業の概要		<p>水道配水用ポリエチレン管Φ100 L=112m 当配水管は、40年以上を経過した石綿管であり、毎年漏水が発生して安定給水の確保に苦慮し、その修理にかかる費用も多額となっています。 当事業を実施することにより、伊豆市地域水道ビジョンにおける施設整備方針の最優先課題である老朽化した施設の更新による平常時の安定給水の確立に寄与しています。また、耐震管に更新することで、地震等災害対応の向上が図ります。</p>

<p>交付金事業に関する市町の主要政策・施策とその目標</p>	<p>伊豆市地域水道ビジョン（平成25年度～平成33年度） 施設整備方針「老朽管の更新・改良」 基本理念1「安全で安定した水道」 基本目標3「災害に強い水道」 石綿セメント管の布設替えを推進することによって水道施設の耐震性を強化するとともに、応急対策の充実を図ることで災害に強い水道を目指す。</p> <p>目標：月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率0% 毎年150m～250mの布設替工事を実施し、災害に強い水道を目指す 現状：2km残存・100%（平成30年度） 中間目標：1km残存・50%（平成35年度） 最終目標：残存なし・0%（平成40年度）</p>						
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>平成40年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>1年に150～250mの布設替を行うため全延長2kmの達成期間は10年と設定しました。</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>H41年度</p>	
	<p>月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率0%</p>	<p>月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>			
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>0</p>		
		<p>布設替工事完了施工延長（m） ÷月ヶ瀬地区に残存する石綿セメント管（m） ×100</p>	<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>#DIV/0!</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>						
	<p>全延長の布設替完了予定年度の翌年度に実施</p>						
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>						
	<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>							
<p>交付金事業の活動指標及び活動実績</p>	<p>活動指標</p>			<p>単位</p>	<p>平成30年度</p>	<p>平成31年度</p>	<p>年度</p>
	<p>布設替施工延長</p>		<p>活動実績</p>	<p>m</p>	<p>187.3</p>		
			<p>活動見込</p>	<p>m</p>	<p>187.3</p>	<p>112</p>	
			<p>達成度</p>		<p>100.0%</p>	<p>0.0%</p>	<p>#DIV/0!</p>

交付金事業の総事業費等	平成30年度	平成31年度	年度	備考
総事業費	8,598,960	5,248,800		
交付金充当額	4,440,000	4,440,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分				
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
交付金事業の担当課室	伊豆市役所総合戦略課			
交付金事業の評価課室	伊豆市役所上下水道課			